

経営理念	人間力を高め、夢と希望を育み、笑顔あふれる学校
------	-------------------------

【学校運営協議会・会長】 有馬光彦	様式4
学校運営協議会（学校評価分） 第1回 9月21日（木）	
第2回 1月18日（木） 第3回 3月8日（木）	

	経営目標 (中期・短期を明記)	目標達成のための方策	評価指標	自己評価				分析コメント (学校関係者評価委員会の意見、児童・生徒評価、保護者評価等の意見について、参考にする。)	改善策 (来年度の目標設定、具体記な取組目標)	学校関係者評価			
				7月		12月				最終評価		意見	評価点 (4点満点)
				達成値	達成値	達成度	評価			達成値	達成度		
確かな学力の向上	《指導力の向上》 ◆(中期) 学習意欲、思考力・判断力・表現力の向上 ◆(中期) 知識・技能の確実な定着	◇ 授業改善推進プランに基づき、「学習意欲、思考力・判断力・表現力」の向上と「知識・技能」の定着を図る。 ◇ 東京ベーシック・ドリルの内容の、7割以上の定着を図る。	○(保護者アンケート)肯定的評価の割合 ○第5学年都調査と類似問題の結果の比較 ○ベーシック・ドリル診断テストCの結果	80		0							
	《地域との連携》 ◆(中期) 保護者・教育支援ボランティア(地域)を活用した共同的活動の推進	◇ 「繰り上がり」「繰り下がり」の徹底を図る。(基礎学力の定着) ◇ 「かけ算九九」(基礎学力の定着)…11月、3学期末 ◇ 「八小なるほど塾」(基礎学力の定着)…2学期に実施「詩の暗誦」(基礎学力の定着)	○「伸びゆく子」の評価	80		0							
	《家庭教育力の向上》 ◆(中期) 家庭での学習習慣の定着	◇ 家庭学習の意味を保護者と共通理解し、「学年×10分間」の家庭学習を行う。(保護者会で最低1回は説明する。学校だよりに掲載する。)	○(児童アンケート)肯定的評価の割合 ○(保護者アンケート)肯定的評価の割合	80		0							
豊かな心の育成	◆(中期) いじめ撲滅への取組	◇ 週1回の生活指導夕会に合わせて、学年内で、いじめ認知の確認と、報告・協議を行う。 ◇ 月1回開催する「特別支援校内委員会兼いじめ防止対策委員会」で、いじめ認知の確認と、報告・協議を行う。	○「ふれあい月間」の結果 ○(自己評価)肯定的評価の割合 ○(保護者アンケート)肯定的評価の割合	80		0							
	◆(中期) 特別支援を要する児童への対応	◇ 特別支援コーディネーターを中心に学校(担任、学年主任、生活指導主任、養護教諭、SC、特支専門員、等)と保護者、外部機関(教育相談、医療、等)で適切な支援の共通理解を図る。 ◇ 月1回開催する「特別支援校内委員会兼いじめ防止対策委員会」で、該当児童への支援の確認と協議を行う。	○(自己評価)肯定的評価の割合	80		0							
	◆(中期) 明るい挨拶や会釈のできる子供の育成	◇ 「挨拶の励行」を推進する。(随時)	○(自己評価)児童の行動についての肯定的評価の割合 ○(児童アンケート)肯定的評価の割合 ○(保護者アンケート)肯定的評価の割合	80		0							
	◆(短期) 話を一度で聞き取る子供の育成	◇ 「教室の中で話しているのは一人」の「教室」を、全校朝会、児童集会、学年集会、等の場に拡大し、推進する。		80		0							
	◆(中期) 人権感覚や思いやりの心の育成	◇ 【德育科】指導法、評価方法、指導資料の開発を柱に、豊かな心の育成を図る。		80		0							
健やかな体の育成	◆(短期) 「早寝、早起き、朝ご飯、歯磨き」の徹底	◇ 2学期に実施する生活リズムカードにより意識付ける。 ◇ 各学年の目標値を明確に示し、8割以上の定着を図る。	○生活リズムの集計結果 ○(児童アンケート)肯定的評価の割合 ○(保護者アンケート)肯定的評価の割合	80		0							
	◆(中期) 運動好きの児童の育成	◇ なわとび集会、マラソン週間、学級全員遊びの機会を充実させる。	○新体力テストの結果 ○(児童アンケート)肯定的評価の割合	80		0							

経営理念	人間力を高め、夢と希望を育み、笑顔あふれる学校
------	-------------------------

【学校運営協議会・会長】 有馬光彦	様式4
学校運営協議会（学校評価分）	第1回 9月21日（木）
	第2回 1月18日（木）
	第3回 3月8日（木）

	経営目標 (中期・短期を明記)	目標達成のための方策	評価指標	自己評価				分析コメント (学校関係者評価委員会の意見、児童・生徒評価、保護者評価等の意見について、参考にする。)	改善策 (来年度の目標設定、具体記な取組目標)	学校関係者評価	
				7月 12月		最終評価				意見	評価点 (4点満点)
				達成値	達成値	達成度	評価				
オリンピック・パラリンピック教育の推進		◇ オリンピック・パラリンピック年間指導計画を確実に実行する。	○(自己評価)肯定的評価の割合 ○(児童アンケート)肯定的評価の割合	80		0					
防災意識の向上	◆(中期) 災害や犯罪に対応する取組	◇ 年間計画に基づいて、実際に近い想定で確実に実施する。(火災、地震、不審者侵入、引き取り、集団下校、暴風雨、セーフティ教室、自転車教室、交通安全教室)	○(児童アンケート)肯定的評価の割合 ○(保護者アンケート)肯定的評価の割合	80		0					
教師としての質の向上	◆(中期) 「思考力・判断力・表現力」の育成を目指し、問題解決型の学習過程を身に付けること	◇ 全教員が「八小授業スタンダード」に基づいた授業を1週間に5回以上行う。	○(自己評価)授業後の肯定的評価の割合	80		0					
	◆(中期) 教師の専門性を生かし、一人一人の指導力向上に努めること	◇ 全教員が「一人一研究」に基づいた研究授業を年2回以上行う。	○(自己評価)授業後の肯定的評価の割合	80		0					
	◆(中期) 児童の健全育成、安全対策を推進するために、地域・家庭との連携を深めること	◇ 教員それぞれが、年間6回程度PTA活動や地域行事へ参加する。 ◇ 学級からの配布物、電話、面談、家庭訪問などの手段を用いて、適宜保護者と連絡を取る。	○(自己評価)肯定的評価の割合 ○(保護者アンケート)肯定的評価の割合	80		0					
校内組織の再構築	《私費管理》 ◆(中期) 研究費の執行に関わる事務と執行状況の管理	◇ 管理システムを再構築し、確実に運用する(担任、都事務支援員、管理職、等の関わり方の明確化)。	○(自己評価)肯定的評価の割合	80		0					
	《文書管理》 ◆(中期) 転出入事務のシステム化と運用	◇ 管理システムを再構築し、確実に運用する(担任、養護教諭、転出入担当、都事務支援員、市事務囑託員、管理職、等の関わり方の明確化)。	○(自己評価)肯定的評価の割合	80		0					
平均値											

【達成度】 = [達成値] / [目標値]

【評価】 A : 8割以上→目標達成とみなし新たな目標設定

B : 8割未満5割以上→8割を超えるまで継続実施

C : 5割未満→目標の見直し